

## 公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金 成果報告書

代表者氏名	菅原大地	所属	人間系
研究会等名称	ポジティブ心理学研究会		
成果概要	<p>1) 参加人数（会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください）</p> <p>会員           15名（うち認定心理士 0名） 非会員        38名（うち認定心理士 0名）</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 （実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください）</p> <p><b>成果①</b> <b>実施内容：</b>第3回ポジティブ心理学研究会の開催 <b>実施日：</b>2023年1月21日（10:00～13:40） <b>成果：</b>今年度は、当初の予定通り、第3回のポジティブ心理学研究会を開催した。合計6演題（延べの発表者数は10件）の発表に加え、関連学会（ウェルビーイング学会）の広報が行われた。当日の参加者数は、53名であり、本研究会としては最も多い参加者数となった。定例のポジティブ心理学に関連した基礎研究に加えて、近年、企業でのウェルビーイング産業が盛んになっていること、ポジティブ心理学研究の社会実装を見据えて、富木毅氏（NECソリューションイノベータ）に心理療法（ACT）を社会実装する方法についてご講演いただいた。</p> <p>オンラインでの開催となったが、日本の研究者が実施した最新のポジティブ心理学研究の発表がなされたこと、大学院生の発表の機会を作り、生産的な助言をいただけたこと、教育現場における感謝実践の在り方について議論できたことが大きな成果である。研究会実施後のアンケート（12名が回答）でも、おおむね好評であること、今後も研究会の継続と情報発信を望むことが記載されており、次年度でも新たな試みやイベントを開催したいと考えている。</p> <p><b>将来設計：</b>対面（あるいはハイブリット）での開催を望む声もあり、次年度はハイブリットで研究会を開催することを考えている。そのほか、表彰制度の導入等についても議論をしている最中である。</p> <p><b>成果②</b> <b>実施内容：</b>スラックを用いた研究会の運営 2021年度から研究会のメンバーのやりとりを円滑にするために、スラックを用いた研究会を開催している。昨年度までの参加者は19名であったが、今年度は28名に増加した。研究者のみならず、企業で働く人も参加している。</p> <p><b>成果：</b>複数のメンバーで科研費に申請するといった動きもみられおり、今後も学術の発展に貢献できると考えている。また、気兼ねなく交流できるツールを用いることで、研究に関する情報だけでなく、進路や就職先などに関する悩みについては話す場として機能している。</p> <p><b>将来設計：</b>無料版のスラックでも問題なくやり取りができているために、今後も、スラックを用いながら研究者間の交流を促していく。特に、今回の研究会でいくつかシンポジウムを実施できそうな案がいくつか出たために、シンポジウムの開催につながるようにサポートしていく。</p>		

## 研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
ポジティブ心理学研究会				
研究集会開催日： 2023年1月21日(土)				
	氏名	所属	会員	認定 心理士
1	菅原大地 (話題提供者)	筑波大学	○	
2	金子迪大 (話題提供者)	京都大学	○	
3	島井哲志 (話題提供者)	関西福祉科学大学	○	
4	阿部望	大阪大学	○	
5	秋山 美紀 (話題提供者)	埼玉県立大学		
6	橋本京子	関西学院大学	○	
7	吉野優香 (話題提供者)	立正大学	○	
8	大竹恵子	関西学院大学	○	
9	大久保慧悟 (話題提供者)	ディップ株式会社	○	
10	蔵永瞳	滋賀大学	○	
11	沼田真美	目白大学	○	
12	宮下麻美	Liverpool John Moores University	○	
13	熊野道子	元大阪大谷大学		
14	湯 立	東京成徳大学	○	
15	高野了太	東京大学	○	
16	富木毅 (話題提供者)	NEC		
17	柳原透	拓殖大学		
18	伊住 継行	環太平洋大学		
19	前野隆司	慶應義塾大学		
20	加藤智博	立命館守山中学校高等学校		
21	岩井睦	株式会社センチュリー21・ジャパン		
22	谷輔次	TYサテライトセンター		
23	望月数久	なし		
24	保志 茂寿	日本学生支援機構		
25	梅澤 明史	草加市役所		
26	竹中アキ	サトーホールディングス株式会社		
27	大櫛重光	日本社会事業大学大学院福祉マネジメント		
28	松本 凱斗	慶應義塾大学		
29	趙 曉辰	宇都宮大学地域創生科学研究科		

	氏名	所属	会員	認定 心理士
30	木内靖子	なし		
31	周麗韵	早稲田大学大学院		
32	佐々木那津	東京大学医学系研究科精神保健学分野		
33	平山優花	専修大学		
34	田中雅希	立教大学大学院人工知能科学研究科		
35	戸國大介	社会保険労務士事務所ライトハウス		
36	星名弘恵	なし		
37	中川 元	株式会社芥子屋四郎		
38	奥田麻依子	京都大学大学院人間・環境学研究科		
39	水師裕	武蔵野美術大学		
40	匠 英一	有限会社 認知科学研究所		
41	小林美由紀	長野県教育委員会心の支援課		
42	佐野有利	立教大学大学院		
43	藤田尚弓	早稲田大学		
44	太田さつき	静岡産業大学		
45	塩崎麻里子	近畿大学		
46	村田由香	日本赤十字広島看護大学		
47	鈴木晶夫	早稲田大学		
48	瀧本 誓	非常勤講師		
49	田中柊	所属なし		
50	藏田智之	目白大学大学院		
51	門地里絵	花王株式会社	○	
52	浦谷 裕樹	株式会社EQWEL		
53	池田慎之介	京都先端科学大学	○	

(様式5)

2023年3月9日

日本心理学会研究会

2022年度会計報告書

研究会名称 ポジティブ心理学研究会

研究会番号 21005

助成金額 ¥30,000

年月日	項目	金額
2023年2月23日	謝金 (富木毅)	¥24,800
2023年2月1日	Zoom (1か月の契約)	¥2,200
2023年2月1日	間接経費 (研究者個人での管理が認められないため寄付金として扱った)	¥3,000
支出合計		¥30,000